

再生プラスチックの使いこなしセミナー ～プラスチック分野の取組促進に向けて～

循環型経済（サーキュラーエコノミー）への移行が求められる中、三重県工業研究所では、産学官が連携し、プラスチック再生材の活用促進に向けた取組を進めています。今回の研究会では、動静脈連携による廃プラスチックのリサイクルの最新動向をはじめ、有機材料の酸化劣化評価に関する最先端の技術などの取組をご紹介します。

サーキュラーエコノミーに関心をお持ちの方から、すでに実践されている企業・研究機関の皆様まで、幅広い方々にご参加いただける内容となっています。この機会にぜひご参加ください。

プログラム

◆日 時：令和8年10月21日（水）午後1時30分から午後4時30分まで
(受付開始 午後1時)

◆場 所：三重県工業研究所 2階大会議室（津市高茶屋5丁目5番45号）
※現地開催のみ

◆定 員：30名（先着順）

◆対象者：サーキュラーエコノミーにご関心をお持ちの方など

◆参加費：無料

◆内 容：

(1)動静脈連携オープンイノベーションが開く プラスチックリサイクルの未来
資源循環システムズ株式会社 取締役 瀧屋 直樹 氏

(2)微弱発光（ケミルミネッセンス）測定法によるプラスチック材料の酸化劣化評価
東北電子産業株式会社 東京支店 主任 鮫島 良太 氏

(3)工業研究所のプラスチックリサイクルに関する取組
三重県工業研究所 ものづくり研究課 主査研究員 藪谷 祐希

◆申込方法：Web申込フォームから申込みいただくか、
メールにて、企業名（団体名）、住所、部署名、役職、
氏名、電話番号、E-mailアドレスを送信してください。

Web申込フォーム：<https://logoform.jp/form/8vMX/1708951>

◆申込期限：令和8年10月16日（金）

◆問合せ先：三重県工業研究所 ものづくり研究課 藪谷 丸林 宛

電話：059-234-4374 E-mail: kougi@pref.mie.lg.jp



Web申込フォーム
二次元バーコード